2011. NETWORK KITAKYUSHU

北九州市 平成23年度予算の概要

人にやさしく元気なまちづくりを進める緑の成長戦略予算

北九州市の平成23年度本予算が、平成23年6月議会において可決され、成立しました。

平成23年度予算は、厳しい経済環境の中で、持続可能で安定した財政を確立、維持しながら、人にやさしく元気なまちづくりをめざす「元気発進!北九州」プランの実現に向けて、本市の新たなステージを切り拓くべく、『人にやさしく元気なまちづくりを進める緑の成長戦略予算』として策定されたものです。

特に重点的に取り組むべきポイントとして、環境とアジアをキーワードに、これまでに蓄積された様々な環境 関連技術やものづくりの技術を実用化、高度化することにより、国内外の需要や投資を呼び込み、雇用を創出 することなどにより、地域経済の活性化を目指します。

● 平成23年度予算の4つの柱

- 1 「環境とアジア」をキーワードに、元気なまちづくりの推進
- 2 子育で・教育、福祉・医療の拡充
- 3 にぎわい、ふれあいの創造と市民との協働・連携の推進
- 4 安全・安心なまちづくりの推進

以下では、中小企業 に関連する予算につい て、新規事業を中心に 紹介します。

1 「環境とアジア」をキーワードに、元気なまちづくりの推進の主な事業

(1) 「環境とアジア」をキーワードとしたまちづくり

事 業 名	内 容
	国の「次世代エネルギー・社会システム実証事業」に選定された「北九州スマートコミュニティ創造
北九州スマート	事業」を推進するため、地域のエネルギーを管理する地域節電所や地域の蓄電システム、次世代
コミュニティ創	の電力計スマートメーター、住宅・オフィスビルの省エネシステム等を設置し、実証を行います。
造事業	また、環境首都にふさわしい緑の創出を図るため、官民協働で緑の空間整備を進めます。
	(環境未来都市推進室スマートコミュニティ担当 TEL:582-2238)
環境産業融資	低炭素化社会の実現に向けて、新エネルギーの普及拡大、省エネルギーの推進を図るため、新
	たに融資制度を創設します。 (環境未来都市推進室環境産業推進担当 TEL:582-2630)
中小企業省エネ	工場や事業所における一層の省エネルギー対策を推進するため、高効率な省エネ設備(空調機
設備導入促進	器、ボイラー、照明設備、節水型便器など)等を複数導入する中小企業等を対象に、設備導入費用
事業	の一部を補助します。 (環境未来都市推進室環境産業推進担当 TEL:582-2630)
道路照明、公園 照明のLED化	低炭素社会の実現に向け、小倉都心・黒崎副都心を中心に道路照明のLED化を推進します。
	また、再整備する公園や新設公園を中心に、公園照明のLED化を図ります。
	(道路計画課 TEL:582-3888、緑政課 TEL:582-2466)
商店街省エネ	商店街・市場のアーケード灯や街路灯などに、LED照明などの省エネルギー型照明設備を導入
型照明設備設	する事業(光源のみの取替えも可)で、100万円以上の事業を対象に、500万円を限度として1/2
置事業	以内の補助をします。 (商業振興課 TEL:551-3646)

(2) 緊急経済・雇用対策

事 業 名	内 容
中小企業融資	中小企業の経営基盤の安定・強化を支援するため、十分な貸付枠を確保します。特に、東日本
	大震災など、急変する経営環境に対応するため、「景気対応資金」を増額するとともに、融資限度額
	の引き上げを行います。【詳細は4ページをご覧ください。】 (中小企業振興課 TEL:873-1433)
投資的経費の	国の公共事業の減少が見込まれる中、本市の厳しい経済状況を踏まえ、地域活性化・公共投資
確保	臨時交付金を活用するなど、単独事業を12.6%伸ばすことにより、所要の事業量を確保します。

高校・大学等の新卒採用にあたって

地元ものづくり企業への関心喚起には、

「企業PRの工夫」と「日頃からの学校との交流」が大切

~中小製造業における若手人材確保に向けた調査等事業より~

北九州市は、平成23年1~3月に、国の「平成22年度重点分野雇用創出事業」を活用して、工業科を中心とした高校生と、工学系の高専・大学生を対象に、『進路(就職)に関するアンケート調査』を実施しました。また、これを機に、中小製造業における人材確保のあり方を探るべく、『企業経営者と教職員との意見交換会』を開催しました。

◆生徒・学生の進路(就職)に関する率直な思いは・・・【アンケート調査結果より】

【アンケート調査の概要】

調査数	生徒·学生 2, 216人(男性1, 753人 女性463人)	
	◇高校2年生 1, 113人(工業科677人 その他学科436人)	
対象者	小倉工業高校、八幡工業高校、戸畑工業高校、北九州市立高校、豊国学園高校、	
及び	九州国際大学付属高校	
協力校	◇高専4年生·大学(工学系)3年生 1, 103人	
	北九州工業高等専門学校、九州工業大学、北九州市立大学、西日本工業大学	

《地元志向はどの程度?》~半数の生徒・学生が地元で働きたいと考えている!

地元(親元)で働きたいと考える生徒・学生が約半数に上っている。特に高校卒業後に就職を希望している 生徒については66%となっている。

《働くなら大企業?》~大企業志向の生徒・学生は5割強!

「大手企業へ就職したい」と回答した生徒・学生が約53%に達している反面、「企業規模にはこだわらない」や「中小企業に就職したい」と回答した生徒・学生も約40%を占めている。

《中小企業のイメージは?》~働きがいのある職場環境を求めている!

「中小企業志向」、「企業規模にはこだわらない」と回答した生徒・学生については、「責任ある仕事を任せてもらえる」という回答が最も多く、また「能力を会社の成長に活かせる」、「フレンドリーな職場」といった前向きな回答の割合が高くなっている。

《就職先をどうやって決定する?》~両親よりも学校の先生の意見を頼りにしている!

就職先の決定は、学校の先生の考えによるところが大きく、中小企業は、自身の会社の特徴を先生によく知ってもらうことが第一歩となる。

◆教職員と企業経営者が意見を交換しました

平成23年2月には、中小企業のものづくり現場への理解を深めてもらう目的で、アンケート協力校の関係者を対象に、小倉南区朽網にある株式会社陽和の工場見学を行いました。

工場見学終了後、教職員と企業経営者との意見交換会を行いました。学校サイドからは「就職後の定着率を高めるにはインターンシップの活用が有効」、「ホームページの充実による企業PRの強化が大切」



といった意見が、また、企業サイドからは「特定の企業と学校間に採用の既 定ルートができており、新規参入が難しい」、「企業側から学校訪問し、理解 を求めることも大切」といった意見がありました。

最後に、コーディネータ役を務めていただいた人材育成コンサルタントの麻生祥三郎氏から、「生徒・学生は社会の財産であり、学校・企業が交流を深め、互いに育てていくという心構えで支援していくことが大切である」と、今後の方向性が提起されました。

【問合せ先】 北九州市産業経済局中小企業振興課 工業経営支援担当 TEL:093-873-1433

平成23年度「販路開拓支援プロジェクト」の支援企業・製品紹介①

中小企業支援センターでは、「販路開拓支援プロジェクト」として、独自の技術や製品を持つ中小企業を対象に、営業戦略構築から営業ルートの開拓までの一貫した支援を行っています。

本年度当プロジェクトに選定された5社5製品について、今月号からシリーズで紹介していきます。

土と竹とにがりから生まれた防草製品「雑草アタック」

「雑草アタック」は、厳選された数種類の自然土に 安全性の高い海水中のにがり成分と竹の繊維を混合 した、自然環境に優しい水で固まる防草土です。

この製品を敷いた後、散水し、ローラーやコテなど で固めるだけで、面倒な草むしりから解放されます。

天然素材のため人体にも無害です。また、使用後は 土に戻せるため廃棄物になりません。







施工前

施工後

日本乾溜工業株式会社黒崎工場 (担当:須田)

八幡西区築地町12-25 TEL: 093-631-2701 URL: http://www.kanryu.co.jp/ 【事業内容】交通安全施設・法面・景観等の工事の施工、交通安全施設資材・土木資材等の販売、 防災用品・産業安全衛生用品等の販売、不溶性硫黄の製造

【問合せ先】(財)北九州産業学術推進機構 中小企業支援センター TEL 093-873-1430

「北九州起業家物語」



北九州のスローフード『まいこのぬか炊き』

起業家物語 【第5話】 ぬか炊きの イメージアップ をめざして

『まいこのぬか炊き』は、小倉北区白銀にある「ぬかみそ炊き」のお店です。贈答用や自宅用として、いわしやさば、ちりめんじゃこの「ぬかみそ炊き」を販売しております。もともと、お母様が経営していた老舗の小料理店「まいこ」で評判となっていた「ぬかみそ炊き」を、姉妹2人で商品化したのが創業のきっかけです。43年ものの"ぬか床"で丁寧に2~3日間炊いた、骨まで丸ごと食べられる「ぬかみそ炊き」は、栄養たっぷりで体に優しいスローフードです。商品化にあたっては、特に若い女性に好まれるようなパッケージデザインやロゴマークにこだわりました。おかげさまで、口コミで評判となり、徐々にお客様も増えています。

これまでは手作りのホームページでネット販売を行っていたのですが、お客様から「もっと買いやすく」との意見をいただき、中小企業支援センターの専門家派遣事業を活用して「ネット通販のあり方」をテーマにオンラインショップの運営の方法やホームページ全体の構成について専門家の支援を受け、新しいホームページを作成中です。

● 屋号: まいこのぬか炊き

● 代表 : 大塚 順子

● 業 種 : ぬか炊きの製造小売● 創 業 : 平成22年4月

● 所在地 : 小倉北区白銀2丁目2-9 ● TEL:093-931-9048 FAX:093-931-1234

● ホームページ: maikononukadaki.com







ぬか炊き(贈答用)

【問合せ先】(財)北九州産業学術推進機構 中小企業支援センター TEL 093-873-1430

中小企業融資の景気対応資金に「震災関連特別対策枠」を創設しました

東日本大震災で直接又は間接的に被害を受け売上が減少している中小企業者を対象に、平成23年6月1日付けで、景気対応資金の中に「震災関連特別対策枠」を創設しました。既存の借入とは別枠で融資を受けることができるとともに、金利及び保証料をより有利な条件に設定しています。

≪景気対応資金「震災関連特別対策枠」≫ 平成 23 年 6 月 1 日新設しました。

(1) 融資対象者	「東日本大震災復興緊急保証」の対象となる市内中小企業者
(2) 融資限度額	8,000万円(一般保証枠及びセーフティネット保証枠とは別枠)
(3) 資金使途	運転資金、設備資金(直接被災し、その再建に必要な範囲となります。)
(4) 余利・保証料/融資期間	1.35%・0.6% / 10年以内(据置期間24か月以内を含む)

詳細は、北九州市ホームページのトップページから「東日本大震災支援等に関する情報」→「企業の皆さまへ」の順にクリックして下さい。 http://www.city.kitakyushu.lg.jp/san-kei/10700018.html

「景気対応資金」既存枠の融資限度額を1億円へ引き上げます

平成23年7月1日付けの制度改正として、「景気対応資金」既存枠の融資限度額を引き上げます。 また、「長期事業資金」の事業歴要件を緩和します。

- ○「景気対応資金」の融資限度額を引上げ(8,000 万円 → 1 億円)
- 〇「長期事業資金」の申込要件である事業歴を「1年以上」から「事業を営んでいること」に緩和します。

【問合せ先】 北九州市産業経済局中小企業振興課 融資担当 TEL:093-873-1433

中小企業家同友会全国協議会

経営労働問題全国交流会 「記念講演」のご案内

~人を生かす経営の真髄に学び、企業で生かす~

中小企業家同友会全国協議会は、福岡県中小企業家同友会、北九州市と共催で「2011経営労働問題全国交流会」を北九州国際会議場で開催します。

その交流会の「記念講演」として、同協議会の幹事長で株式会社ヒロハマの代表取締役会長である広浜泰久氏が、「人を生かす経営の真髄に学び、企業で生かす」をテーマに講演されます。中小企業経営者の皆様の多数のご来場をお待ちしています。



開催日:平成23年8月26日(金)

時 間:9時30分~11時

会 場:北九州国際会議場 大ホール

(小倉北区浅野3-9-30)

参加費:無料

【講師企業プロフィール】

株式会社ヒロハマ(東京都墨田区石原2-28-11)

設立/1951年 資本金/6, 250万円 年商/33億円

社員数/120名(内 パート・アルバイト40名)

事業内容/業務用缶のキャップなどの部品製造で国内シェア5割のトップ企業

【申込み・問合せ先】 福岡県中小企業家同友会北九州地区センター TEL:093-551-3111

「中小企業のための節電対策セミナー」の開催のお知らせ

工場や店舗、事務所において今すぐ取り組める節電対策について、事例を交えて紹介する「節電対策セミナー」(無料) を開催します。中小企業の皆様のご参加をお待ちしています。**詳しくは、今月号折込みチラシをご覧ください。**

- ■日時:平成23年7月13日(水)13:30~15:30 ■会場:北九州テクノセンタービル2階 研修室
- ■講師:北九州市中小企業支援センター マネージャー、技術士 松本 克彦氏

【問合せ先】(財)北九州産業学術推進機構 中小企業支援センター 担当:浅野 TEL:093-873-1430